

# 殺人を目的とする米タンク車輸送に反対は

労働者・市民の反送を押し切つて  
強行される米タンク輸送の増強

9/22

米軍ジェット燃料の鉄道輸送は労働者を中心とした大衆の強い反対にもかかわらず、一年前の一日三十両から八十両へ、更に今年八月一日から百二十両に増強された。赤川崎線、南武線、品鶴線、山手中央線を至由して、立川、横田の米軍基地へ、相鉄全由で厚木基地へ!!

そこからゴツ音をたててベトナム行きに躍ぐキ程が突進!! この増強された米軍タンク車は、そのスロウ以上がジェット燃料である。

十五両編成、USAのマークを消した真黒いタンク車が走るレールは一九七〇年の日米安保条約改訂期へ向かつて、まっすぐに敷かれているといえる。

## 通勤通学の足にもしわ寄せ

国鉄労働者の五万人首切りを片手にふりかざした国鉄当局は、十月一日のダイヤ改正で、この米タンク輸送強化のしわ寄せとして、赤川線の阪宮十二本を削減しようとしている。

## 強まる戦争政策

アメリカ帝国主義は六五年北爆開始以来、一貫してベトナム侵略戦争拡大の方向を追求して来た。しかしベトナム人民の英雄的な闘いによって米軍の敗退の色は、日一日と濃くおぼついている。一方、日本政府、自民党はアメリカのベトナムにおける軍事的、経済的敗退を、安保条約をテコに側面から強力に援助し、肩がわりすることによって、自らの東南アジア侵略への歩みを強めて来ている。原子力空母寄港、野戦病院設置、自衛隊の海外派兵を徳定した攻めさの戦力の増強等々。

## 殺人のための強制労働に反対し

### 反戦斗争をもち上げよう。

戦場へ疾走する米タンク輸送は労働者を合理化によって戦場のドレイの規律の中に組みこみ、戦争に直結する労働を強制しようというものである。労働者は生命までも資本家に死んでほしいというところを、この米タンク反対の闘いの中で明確かにしていこう。

## 赤川崎線ダイヤ削減反対。

## 米タンク輸送、ベトナム戦争反対。

米タンク阻止赤川崎線実行委員会

川崎平連

神奈川県川崎市木月祇園町二二六西川方  
TEL 044(0)5360